### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2001—137282 = EP1232736

(P2001 - 137282A)

(43)公開日 平成13年5月22日(2001.5.22)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		戲別配号	FI		ż	r-7J-ド(参考)
A61F	13/494		A61F	5/44	H	3B029
	13/15		A41B	13/02	K	4C098
	5/44					

#### 審査請求 未請求 請求項の数5 〇L (全 5 頁)

(21)出顧番号	<b>特願平11-320341</b>	(71)出願人 000000918		
		花王株式会社		
(22) お顧日	平成11年11月10日(1999,11,10)	東京都中央区日本橋茅場町1.丁目14番10号		
		(72)発明者 豊島 晴子		
		栃木県芳賀郡市貝町赤羽2608 花王株式会		
		社研究所内		
		(7%)発明者 一萬田 俊明		
		栃木県芳賀郡市貝町赤羽2606 花王株式会		
		社研究所内		
		(74)代理人 100076532		
		弁理士 羽鳥 修 (外2名)		
		Fターム(参考) 3BO29 BD10 BD12 BD13 BD14		
		40098 AA09 CC07 CC10 CC12 CC15		
		CE06		

#### (54) 【発明の名称】 吸収性物品

## (57)【要約】

【課題】 立体ガードの着用者の肌へのフィット性が良好で、漏れ防止性に優れた使い捨ておむつ等の吸収性物品を提供すること。

【解決手段】 液透過性の表面シート2、液不透過性の防漏シート3、及び両シート間に介在する液保持性の吸収体4を備え、実質的に縦長に形成され、長手方向の両側部に、弾性部材を備えた左右一対の立体ガード5,5が設けられている吸収性物品において、前記立体ガード5は、自由端53側の側部がおむつの外方に向けて折り返されて形成された肌面接部5Aを有しており、肌面接部5A、及び肌面接部5Aと立体ガード体の基端52との間の起立部5Bに、それぞれ弾性部材が伸長状態で配設固定されている。

